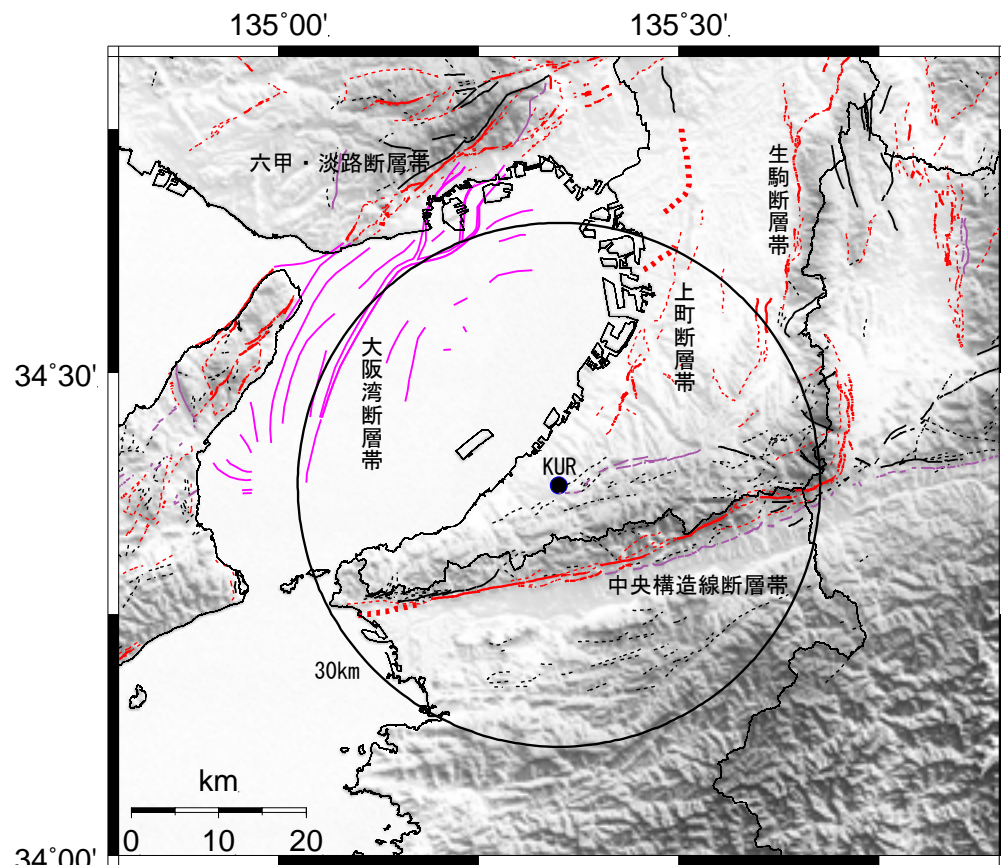


# 敷地から半径30kmの範囲内に位置する活断層及びリニアメント



- 活断層 (30万年前以降にも活動した活断層, 確実度Ⅰ)
  - - - 活断層 (30万年前以降にも活動した活断層, 確実度Ⅱ)
  - · · 活断層 (30万年前以降にも活動した活断層, 物理探査などにより明らかになった活断層)
  - 断層 (30万年前以前にのみ活動した活断層)
  - 断層組織地形 (シャープなリニアメント)
  - - - 断層組織地形 (主なリニアメント)
  - 横倉・他(1998)による大阪湾内の活断層
- 活断層、断層、断層組織地形の分類は岡田・東郷(2000)による

(断層線は岡田・東郷編(2000)および横倉・他(1998)による)

検討用地震	断層長さ	マグニチュード※1
中央構造線断層帯 (傾斜角：80度※2)	76km	8.0
中央構造線断層帯 (傾斜角：43度※3)	60km	7.8
上町断層帯	46km	7.6
生駒断層帯	42km	7.5
大阪湾断層帯	42km	7.5

※1 松田(1975)により断層長さから算出

※2 大阪府(2007)による断層モデルを参考に、断層の傾斜角を80度(北傾斜)とし、金剛断層、五条谷断層、根来断層、磯ノ浦断層の断層長さの和を中央構造線断層帯とする

※3 地震調査研究推進本部による断層モデルを参考に、断層の傾斜角を43度(北傾斜)とし、金剛断層と五条谷断層は断層面を共有するため五条谷断層、根来断層、磯ノ浦断層の断層長さを中央構造線断層帯とする